

<資料提供>  
平成29年6月29日(木)  
生活環境部自然環境課  
(内線 4260 外線 225-1475)  
いしかわ動物園  
(外線 0761-51-8500)

## ライチョウ受精卵（1卵）の発育中止について

今月22日に恩賜上野動物園から受け入れたライチョウの受精卵2卵のうち、1卵は28日にふ化しましたが、ふ化の前兆である嘴打ち（はしうち）が遅れていた1卵については、昨日19時頃、「発育中止卵」であることを確認しました。

### 1 卵の経過

- |       |  |
|-------|--|
| 5月30日 | 上野動物園で産卵（6月5日 ふ卵器管理開始）                   |
| 6月22日 | 上野動物園から移送（検卵により、卵の無事を確認）                 |
| 6月27日 | ふ化予定日を迎えるも、嘴打ち開始は確認されず<br>夜には心拍がわかりにくくなる |
| 6月28日 | 卵の殻を一部破り、内部を確認<br>⇒ 発育中止卵であることを確認（19時頃）  |

### 2 今後の予定

研究機関に検査を依頼し、発育が中止した原因や状況等を精査する予定です。